



18th

聞き書き

甲子園

フォーラム

高校生80人による「聞き書き」発表会

名人を訪ね、地域の自然や文化、暮らしと出会う。



2020年 3月21日[土] 13:00~ (開場 12:30)

東京都庁都民ホール / 展示 都政ギャラリー

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都議会議事堂1階
<http://www.metro.tokyo.jp/INET/EVENT/2015/05/21p51401.htm>

【アクセス】

- ・「JR新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口から徒歩1分
- ・新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)「都議会議事堂」下車



「名人」と「地域」を語ります。

「聞く」ことを通して、一人ひとりが向き合った

はじめての風景、忘れられない言葉。

見知らぬ土地を旅して出会った

その知恵や技、心を「聞き書き」しました。

12地域の「名人」を訪ね、

林業家、木工職人、漁師など、

全国から集まった高校生80人が、



18th

聞き書き甲子園フォーラム プログラム

13:00 ↓ 13:20	開会の挨拶
13:20 ↓ 14:40	聞き書きをした12地域の紹介 山形県酒田市飛鳥／山形県飯豊町／新潟県柏崎市／茨城県大子町／愛知県豊根村／三重県志摩市／奈良県川上村／福井県小浜市／徳島県神山町／山口県下関市／大分県国東半島宇佐地域(豊後高田市・杵築市・宇佐市・国東市・姫島村・日出町)／宮崎県都城市
14:40 ↓ 15:00	優秀作品および写真表彰
15:00 ↓ 15:20	高校生が手作りした 12地域のブース展示見学／休憩
15:20 ↓ 16:20	“森・川・海の名人”と高校生の体験談 [聞き手：塩野米松(作家)・阿川佐和子(文筆家)] ☆代表で3組の名人と高校生が登壇します。
16:20 ↓ 16:30	閉会の挨拶 (16:30 終了)



阿川佐和子 (文筆家)
あがわさわこ

写真・柳木功

1953年東京に生まれる。慶応義塾大学文学部西洋史学科卒業。TBS「朝のホットライン」「情報デスクToday」「筑紫哲也NEWS23」などでリポーターやキャスターを務める。檀ふみとの共著『あ言えばこう食う』で、第15回講談社エッセイ賞受賞。『ウメ子』で、第15回坪田譲治文学賞、『婚約のあとで』で第15回島清恋愛文学賞を受賞するなど、作家として活躍している。現在はTBS「サワコの朝」、テレビ朝日「たけしのTVタックル」にレギュラー出演中。2012年に出版された『聞き力』は170万部のベストセラーとなっている。



塩野米松 (作家)
しおのよねまつ

1947年秋田に生まれる。芥川賞候補4回。小説やエッセイ、絵本と幅広い執筆活動を行う傍ら、人々の暮らしや職人の仕事を追って各地で聞き書きを続けている。著書に法隆寺の最後の棟梁といわれた西岡常一氏やその弟子に聞き書きした『木のいのち木のこころ』の他『失われた手仕事の思想』『大黒柱に刻まれた家族の百年』『にっぽんの漁師』『手業に学べ』『登頂 竹内洋岳』『もやし屋—秋田今野商店の100年』など多数。第1回聞き書き甲子園より講師を務める。

高校生が「聞き書き」した12地域のブース展示

「聞き書き甲子園」は、「名人」の推薦と高校生の受け入れに協力いただく市町村(地域)を毎年公募し、実施しています。会場に隣接する都政ギャラリーでは、本年度ご協力いただいた12地域のブース展示を、高校生が手づくりで行います。大切にしたい名人の言葉、仕事の道具、初めて出会ったモノやコト。高校生が歩いて、見て、聞いた、農山漁村の文化や暮らしをぜひ、ご覧ください。

参加申し込み方法

参加費 無料 **定員** 150名 ※先着順で申し込みを受け付けます。

申込締切 2020年 3月19日(木)

申込方法 以下のサイトよりお申し込みください。
<https://kikigakiforum18.peatix.com>
 ※サイトをご利用になれない場合、「フォーラム申し込み」と明記のうえ、
 ①お名前 ②住所 ③電話番号 ④e-mail ⑤所属(高校・団体・企業名等)を記載し、FAXもしくはe-mailでお申し込みください。

お申込み・お問合わせ先 NPO法人共存の森ネットワーク(聞き書き甲子園実行委員会事務局)
 〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴェール松原301
 TEL: 03-6432-6580 FAX: 03-6432-6590 E-mail: contact@kikigaki.net

